



ホーム

地域の話

県内経済

国内外ニュース

エンタメ

くろしお

社説

歩廊



ランチどこ行く？



温泉巡り



釣り情報



きょうの歴史



みやざき女性



休日在宅医

社説

ハーク条約加盟

2011年06月

当事者の不安に十分配慮を

国際結婚の破綻で一方の親が子どもを国外に連れ出したときにどう対処するかを定めた「ハーク条約」について考えたい。

条約加盟国は欧米を中心に80カ国を超える。G8で未加盟は日本とロシアだけだ。国際社会から期加盟を強く迫られており、日本政府は国内法整備などの作業を急いでいる。

この条約は「国際的な子の奪取の民事面に関する条約」が正式名称で、1983年に発効した。

離婚後に一方の親が子ども(16歳未満が対象)を連れて帰国したようなケースで、もう一方の親に連れ去られたとして返還を申し立てると、いったん子どもを元いた国に戻すのを原則としている。

5億円の賠償命じる

その上で、親権などの争いを元の国の裁判所で決着させる仕組みだ。加盟国は子どもの居場所すなど返還に協力する義務を負う。

国際結婚の破綻と紛争が増える中、多くの国と同じ土俵で問題解決に取り組むことに異論はない。

ただ元夫の家庭内暴力(DV)や虐待から逃れるため子どもを連れ出さざるを得なかったという母もいる。加盟に至るまでの過程で、当事者の不安に十分配慮するよう求めたい。

紛争の中で、09年に福岡県で起きた事件が注目を集めた。日本人の元妻が米国から連れ帰った子ども2人を米国人の元夫が取り戻そうとして警察に逮捕された。

米務省は「元妻による誘拐」と非難。元夫は米国の裁判で、定期的な面会など離婚時の合意にしたとして元妻に5億円近い賠償を命じる判決を手にした。

原因に親権制度違い

ここまでこじれた原因の一つは、親権制度の違いにある。日本は離婚後に一方の親(多くの場合親)に親権を与える「単独親権」で、親権のない親による子どもとの面会は保証されていない。米国諸外国は、両方の親が親権を持つ「共同親権」が一般的だ。

さらに子どもを連れ帰った母親たちの多くがDV被害などを訴えたことも、政府にハーグ条約加盟めらわせた。

だが未加盟のままでは、日本から子どもが連れ出されたケースで手を打てない。

このほど閣議了解された加盟方針決定の際には、連れ出した親が刑事訴追される恐れがあった背景にDVがあったりする場合は返還を拒否できる などを法整備の柱に据えた。

それでも、加盟後に返還申し立てがあれば、当事者は厳しい紛争と向き合うことになる。

子どもと引き離されないか。DVの証拠をどう確保し、どのように立証すればいいのか。単独親権同親権の隔たりをどう埋めるか。不安は尽きないだろう。

不安の元をできる限り取り除いておきたい。

ソニー銀行円定期特別金利

夏のボーナスチャリティー企画で特別 金利や抽選でプレゼントなど実施中！

www.moneykit.net

Ads by Google

関連記事

powered by web

親が5歳児海外連れ去り

47
NEWS

47ニュース関連記事 <PR>商品速報！全国各地の新商品と新技術を速報中

慣れぬ土地での生活に不安福島から四日市に避難の西山さん【中日新聞】

供養込め地蔵彫り込む 東松島市の住職が制作中【河北新報】

「珍客」シリーズその3 コブハクチョウが加唐島に？【佐賀新聞】

福島の子ども、松本で中長期の受け入れを検討【信濃毎日新聞】

伊達市が子ども8000人に「線量計」配布へ【福島民友新聞】

子どもたちの心の傷に寄り添って【東奥日報】

子ども手当支給 今年度最初、2～5月分 石川県内11市町【北國新聞】

動物にも「子ども手当」 トキやキリンに好物 能美市がいかわ動物園に贈る【北國新聞】

子どもたちの心の傷に寄り添って 教育現場で見守り続く【47NEWSヘッドラインニュース 全国52新聞社】

子どもたちの心の傷に寄り添って 教育現場で見守り続く【医療・健康】

赤ちゃんヤギ3匹 初公開 いやしの里根場【山梨日日新聞】



【関連写真】供養込め地蔵彫り込む 東松島市の住職が制作中

Powered by 47NEWS